

～水の都ひろしまと新駅ビルを身近に感じるデザインに～

広島新駅ビル商業施設『minamoa』

ロゴデザイン決定！



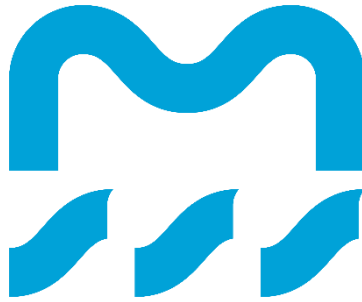
中国SC開発株式会社（広島市南区松原町）は、2024年5月23日に発表しました広島新駅ビル商業施設名称「minamoa（ミナモア）」について、ロゴデザインを決定いたしましたのでお知らせいたします。

ロゴタイプ

minamoa

ラウンドする文字のラインで、広島の日常の風景である水面と新駅ビルの多様性を受け入れる柔軟性、くつろぎの場所を表現しています。また、日常にささやかな彩りや刺激をエッセンスとして追加することで生まれる、ちょっとした変化に喜びを感じてほしい。そんな思いから、『i』や『a』に水しぶきのような躍動感・生命力を感じるようなアクセントをさりげなく取り入れました。そこには、“みんなの生きるための源のような場所”になってほしいという思いも込めています。色は、オリジナルカラーである『ミナモアブルー（後述）』を採用しました。

シンボルマーク



※商標登録出願中

みんなの日常を豊かにしていく、ミナモアを象徴するシンボルマークです。上部の造形で、ミナモアの『m』と、水面の表情、ミナモアの外観を表現しています。また、下の 3 本線は、ミナモアに路面電車が乗り入れている様と、広島を流れる『川（漢字）』、ミナモアの『ミ』を表現しています。

ミナモアブルー



・プロセスカラー

C: 90%
M: 5%
Y: 10%
K: 0%

・RGBカラー

R: 0
G: 162
B: 216
(#00a2d8)

・DICカラー

DIC 180

・PANTONEカラー

2393 C

ロゴタイプ、シンボルマークともに、『ミナモアブルー』を基本カラーとして設定しています。駅ビルが生み出す人々の新しい流れを、水面の揺らぎと合わせて、このカラーで優雅かつ進化的に表現しています。また、ミナモアブルーは、河川や自然を思わせ、新駅ビルが環境(2 階広場の空間イメージや屋上)との調和を大切にすることを示しています。青いトーンが先進的でありながら、新しい価値観との共創を象徴し、新駅ビルがライフスタイルの進化を導いていく、そんな意味が込められているカラーです。

デザイン制作者 久保章氏 プロフィール



久保章 akira kubo

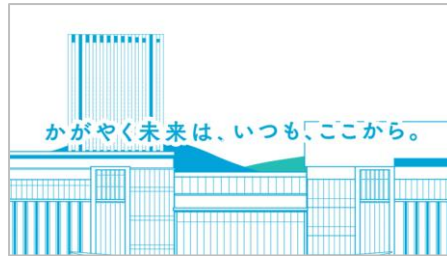
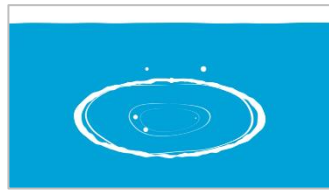
デザイン事務所 guide アートディレクター、デザイナー。

呉宮原高等学校卒業後、東京へ。専門学校、デザイン事務所勤務を経て、2004 年に独立。2010 年より活動の拠点を故郷・広島へと移し、屋号を「guide」に。ロゴからパッケージデザイン、店舗サインなど、地域に根ざしたブランディングデザインを軸に幅広く活動中。

～主な受賞歴～

広島アートディレクターズクラブ グランプリ・準グランプリ・HADC 賞・永井一史賞・福岡南央子賞・ロゴ・CI 部門賞・パッケージ部門賞・ジェネラルグラフィック部門賞・会員審査賞／ひろしまグッドデザイン賞 準グランプリ／東京アートディレクターズクラブ入選／JAGDA 入選など。デザイン書籍に作品掲載も多数。

ショートアニメーションムービー公開



広島新駅ビル商業施設の名称及びロゴデザインが決定し、これから広島の皆様をはじめ多くの方々に「minamoa」を広く認知いただき、愛着を持っていただけるよう、地元クリエイターの協力を得て、ショートアニメーションムービー(15 秒)を制作しました。これは、「minamoa」公式ティザーサイトや Instagram 等でご覧いただくことが可能です。